

JANS 若手の会 第1回南関東エリア検討会報告

2023年3月18日、第1回南関東エリア検討会をオンラインで開催しました。検討会のテーマは「となりの研究者 なにしているの?」と題して、南関東に所属するエリアコーディネーター6名による、これまでの研究活動やそれぞれが取り組む研究について情報共有を行いました。



参加者10名(合計16名)の少人数での開催であったことから、各発表後および全体討議では活発な意見交換があり、時間いっぱいディスカッションが進められました。

参加者アンケート (今後の検討会で希望するテーマ)

- ・ 出産、育児の真っ最中で、大学院に在籍しつつ非常勤で研究員をやっているという状況で、タイムマネジメントや心身の安寧は常に気にかかるところです。
- ・ 自分自身がまだ修士課程にいますので、とても参考になる発表と意見交換をきかせていただきました。様々な視点からの研究があり、患者理解やケアにむけての研究はあらゆる分野や領域を統合させて考えていくことで、ヒントが得られると思いました。
- ・ 通常業務の中で研究を進めていく工夫や、臨床と教育(研究者)との協同研究(協働の方法)などについて、取り組んでいる施設などがあれば工夫や実際の状況などをお聞かせいただければと思います。

今後、継続した検討会の開催に向けて参加者からいただいた意見を参考に、南関東エリア若手研究者のネットワークを構築していきたいと考えています。



南関東エリアコーディネーター

椿 美智博 細野 知子 高橋 聡明 小林 雅美 橋本 友美 門脇 緑